

ことし
今年の健康目標を
立てよう!

「一年の計は元旦にあり」ということわざがありますが、これは「その年の計画は年の初めに決めておくがよい」という意味です。去年の自分の健康をふり返って、今年の健康目標を決めましょう。

きょねん
去年の健康の様子は?

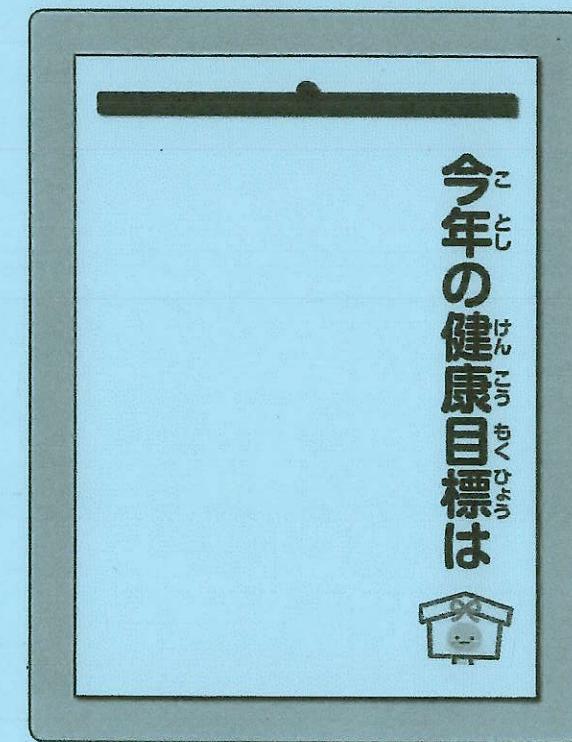
だつた。

そのため、どうしたらいいかを考えて右に書き込もう!

ことし
今年はどんな一年にしたい?

にしたい。

ことし
今年も元気に
楽しく過ごそうね!



体内時計、コントロールできていますか?

受験生のみなさん!
そろそろ朝型に
変えるタイミング
ですよ!



地球は24時間で1回自転します。
一方、私たちの体では24時間よりも少し長い周期(約26時間)で、体温リズムや睡眠リズム、血圧リズム、ホルモンリズムなどがくり返されています。この2つの周期は少しずれているため、毎日調整する必要があります。

それを修正しないと、朝起きるのが大変になるかもしれません…

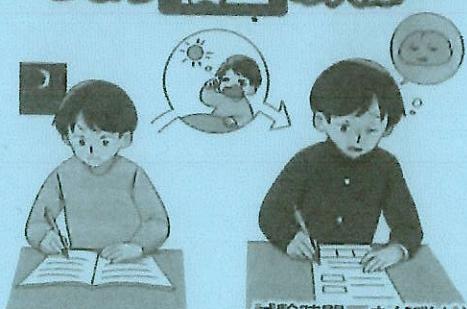
地球とのずれを修正する! 体内時計をコントロールする秘訣

- 朝日を浴びる
- 朝食は必ず食べる
- 夕方に仮眠しない
- スマホやタブレット、テレビは寝る2時間前にやめる
- 平日と休日の起きる時間の差は2時間以内
- 寝る前に熱い湯ぶねには入らない

Qとくに受験生に「朝型」がおすすめなのはなぜ?

この記事を読む以前にも「夜型よりも朝型の方が勉強がはかどる」とか「受験生には朝型がよい」という話を聞いたことがある人は多いのではないでしょうか。では、その理由は何でしょうか? 脳は起きてから3~4時間くらいで活性化するといわれています。

つまり夜型の人は…



朝型にすると…



いま夜型の人を朝型にするには…
これをやってみて!

- ・目覚まし時計を離れたところに置いて起き上がる
- ・目標の起床時間になるように、15分ずつ起きる時間を早める
- ・試験2週間前くらいからは、朝型の体内時計で生活をする

試験が9:00からだとすると…その時間に脳が活性化しているには何時に起きればいいでしょう?

試験当日に全力が出来るように、いまから朝型に体内時計を調整しましょう。

起床 時 → 起床 時



がんばっているのに
うまくいかない…そんなとき、
どうしたらいい?

勉強やスポーツ、習い事などを続けていると、「勉強しても点数が上がらない」や「練習しているのになかなかうまくならない」など、一時的に調子が悪くなり、思うように成果が得られないとき(スランプ)があります。スランプは、一生懸命取り組んでいると誰にでも起こることです。一段階上がるためのステップと考えて、焦らず取り組みましょう。



無理をしすぎず、いまの自分を認めてあげてください。

スランプの乗り越え方



初笑いで今年も健康に!

最近、大笑いしたのはいつですか? じつは、笑うことはいろいろいいことがあります。笑いの効果を知って「みんなで笑って健康に!」なりましょう!



①免疫機能を高める

②NK細胞を活性化する

③血糖値の上昇を抑える

⑤脳を活性化する
(神経伝達物質などの分泌を促します)

⑥心肺機能を高める
(横隔膜を使います)

ストレスが多い(交感神経が緊張している)人は、笑ってリラックス(副交感神経を活発に)することで、ストレスを解消することができます。また、笑いは人間関係の潤滑油の役割を果たします。

笑いの効果はすごい!

上手に気分転換できていますか?

勉強に集中しようとしても、集中力が続かないときがあると思います。そんなときは気分転換するのもいい方法です。上手に気分転換できると、勉強の効率も上がりますよ。

ちょっと集中できていらないな…と思ったら

時間を決めて、本を読んだり、ストレッチをしたり、自分の好きなことをやってみよう!

リラックスできたら、また集中力を保てるようになっていますよ。



ホツと入浴で心と体をあたためよう!

知らないところでキュッ!
静水圧作用

心と体をピカピカに!
清浄作用

湯船につかると、体に水圧がかかります。すると下半身にたまった血液を心臓に戻す助けになり(むくみの解消)、血行が良くなり、疲労回復を早めることができます。

ブカブカふしぎなだけじゃない!
浮力作用

湯船につかると、体に浮力が働き、軽くなります。そのため、筋肉や関節をほぐすことができ、肩こりなどの緩和やリラックス効果があります。



ボカボカ
あつたかいね!
温熱作用

体が温まると血行が良くなります。すると副交感神経が刺激され、リラックスすることができ、睡眠の質がよくなります。

入浴の秘伝をマスターしよう!

入浴方法の極意	効果的な秘伝
・寝る前につかれるべし	・ぬるめのお湯(37~39℃)
・寝る直前より	・風呂上りに水分補給を忘れるべし
・時間前に入るべし	・寝る1~2時間前に入るべし
・寝る直前より	・ぬるめのお湯(37~39℃)

